太平洋航空作戦（1951）

FLYING LEATHERNECKS

メディア 映画
ジャンル 戦争　ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 99分
初公開日 1955/07/14
公開情報 ＲＫＯ

【解説】

Ｊ・ウェインをはじめ豪華キャストで描かれた戦争アクション。公開当時「大平洋作戦」だったタイトルはリバイバル時に「太平洋航空作戦」に変更された。軍人気質の厳格な少佐の指揮の下に活躍する、アメリカ海兵戦闘編隊のガダルカナルでの攻防を描く。この作品の中で日本は悪の侵略者として設定されており、完全にアメリカ側から見た英雄列伝に簡単なドラマを付け加えた感じの仕上がりで、人間関係に対する考察も浅く、結局は“実写を上手く編集して作った物語”と言う程度に収まっている。この手の映画をナショナリズムを用いて観るのはどうかとも思うが、当時の神風特攻隊などの少年兵たちの悲劇を知る者にとって、この作品で描かれているような、ヤンキー気質でアバウトな軍人たちの姿を見せられると、何ともやりきれない気分になる。戦闘シーンは、ほぼ八割方が当時のドキュメンタリー・フィルムを使用。また、Ｆ６Ｆのセットをそのまま塗り替え零戦として使用していて、低予算で作られたことがうかがえる。そうそうたる顔ぶれのスタッフ・キャスト、または当時の記録フィルムに興味のある人だけ見ればよいとしか言えない。

【クレジット】

監督	ニコラス・レイ	Nicholas Ray	
製作	エドマンド・グレンジャー	Edmund Grainger	
原案	ケネス・ガメット	Kenneth Gamet	
脚本	ジェームズ・エドワード・グラント	James Edward Grant	
	バーン・レイ・Ｊｒ	Beirne Lay Jr.	（ノンクレジット）
撮影	ウィリアム・Ｅ・スナイダー	William E. Snyder	
編集	シャーマン・トッド	Sherman Todd	
音楽	ロイ・ウェッブ	Roy Webb	
出演	ジョン・ウェイン	John Wayne	ダニエル・カービー少佐
	ロバート・ライアン	Robert Ryan	カール・グリフィン大尉
	ドン・テイラー	Don Taylor	ヴァーン・ブライス中尉
	ジャニス・カーター	Janis Carter	ジョーン・カービー
	ジェイ・Ｃ・フリッペン	Jay C. Flippen	クランシー曹長
	ウィリアム・ハリガン	William Harrigan	ジョー・クラン軍医
	ジェームズ・ベル	James Bell	大佐
	バリー・ケリー	Barry Kelley	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.